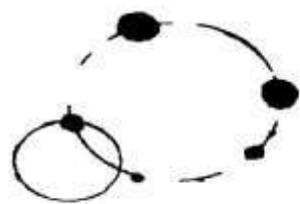
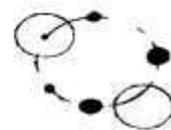


2025年12月

須坂高校 たより



臥龍魂

熱意気かり



☆ 「ランドセルは海を越えて」～中古ランドセル回収・寄付プロジェクト～

12月1日（月）放課後、本校同窓生である高橋秀行氏をお招きし、生徒会執行部の生徒たちに向けてランドセル回収・寄付事業「ランドセルは海を越えて」の活動について講演をしていただきました。

高橋氏は、中古ランドセルの寄付を募り回収してアフガニスタンの子どもたちを送るという活動を22年に渡って続けてこられた方で、現在は株式会社クラレのコンサルタントとしてご活躍されています。

講演会ではたくさんの写真と共に貴重なお話を聞かせていただき、この寄付活動の趣旨や意義を知ることができました。



〈 高橋氏の講演会での写真より 〉 →

それを受けて、須坂高校生徒会でもこの事業に協力させていただくべく、ランドセルの回収活動を行う計画が進行中です。多くの方が小学校6年間を共に過ごすランドセル。その貴重な思い出の品は、今度はアフガニスタンに渡って子どもたちのために役立てることが出来ます。また、ランドセルと併せて未使用の文房具（鉛筆・ノート類）も回収を行っています。回収活動は12月から年明け2月末まで行う予定です。この活動にご賛同いただける方は、ぜひ須坂高校生徒会までご連絡ください。

*担当窓口：生徒会顧問 塚田（英語科） 綿内（社会科）



← 高橋氏の講演会についての記事が信濃毎日新聞に掲載されたあと、早速ランドセルを寄付して下さった方もいらっしゃいました。生徒会正副会長が代表して受け取りました。ありがとうございました。

☆ 茶道研修（茶道部）

12月7日（土）師走の寒冷えがあるものの青空好天の中、小布施にある竹風堂様のお茶室「百庵」で茶道研修をさせていただきました。



学校茶道の外部指導者としていつもお世話になっている笹川先生から、お茶席でのお客様のお作法を教えてくださいました。薄茶はひとり一人に竹村先生が立てていただき、竹風堂様のお菓子とともにおいしくいただきました。お茶席の空気感や、お道具の数々は、語りつくせないほど素晴らしく、貴重なものでした。

日本に長く伝わる茶道の心得・精神、おもてなしの心、そして自ら日々自己研鑽に精進し続けることなど多くの事を学ぶ一日となりました。

須坂高校からこんなに近くに、素晴らしいお茶室があることにも驚きました。今後もお稽古に励み、文化祭で私たちが企画するお茶会に活かしてまいりたい所存です。



☆ 長野平青学園 × 須坂高校 交流授業！

11月13日(木)、12月22日(月)、長野平青学園のみなさんにお越しいただき、本校1、2学年と地理×家庭科の教科を横断した授業を行いました。スリランカとネパールの民族衣装や郷土料理について、作法を教えてくださいながら、交流を楽しみました。



「初めて手で食べた！
味は、意外と辛いものもある！」

清掃・部活動も一緒に。
手芸部と、和紙とレジン
を使った作品に挑戦♪



「サリーはもともと、とても長い布！着るのに30分かかる！」
「生地は私の服よりも薄い感じ。気候も関係しているのかな？」

☆ クリスマスフェスティバル

12月22日(月)に、文化部の活動発表の場として、クリスマスフェスティバルを開催しました。

ダンス部、軽音楽部、音楽部、室内楽部、手芸部、文学部、写真部、先生と愉快的仲間たち、が発表や展示を行い、日々の成果を発揮するとともに、2学期の終わりをみんなで楽しんでいました。



本年も温かいご支援とご協力をいただき、ありがとうございました。
どうぞ良いお年をお迎えください 🍷

☆ お知らせ

・『須坂高校たより』は、月に1回発行予定です。